

教育実習関連科目の履修条件確認について

【平成27年度～令和4年度入学生対象】

令和7年4月1日
学 務 課

教育実習関連科目（「教育実地研究Ⅰ・Ⅱ」「選択の教育実習」「教職実践演習」）を履修するための条件について、学生情報トータルシステムの教育実習関連メニュー内「教育実習履修条件確認」で確認が可能です。

以下の注意事項を熟読のうえ、各自、確認を行なってください。

＜「教育実地研究Ⅰ」の履修条件判定画面＞

総合判定結果							
1. 修得単位数(2年次終了時において62単位以上の修得が必要)							
修得単位数合計		単位					
2. 「教育実地研究Ⅰ」指定科目の単位修得情報(査定結果: ○印で充足、×印で不足)							
査定結果		×					
要件区分	要件単位数			修得単位数			要件残数
	必修	選必	選択	必修	選必	選択	
教育実習共通指定科目	6			6			0
教育実習個別指定科目		4			0		4
履修条件科目		10			6		4
履修条件科目		10			6		4
合計		10			6		4
3. 「事前・事後の指導」の仮合格情報(○印で仮合格、×印で不合格)							
合否		報告日					

1～3の条件を全て満たしている場合、「合格」となります。

現在修得している単位数が表示されます。

「事前・事後の指導」で仮合格を得られると「○」印が表示されます。

教育実習関連

- ☐ 内諾報告書情報の登録・修正
- ☐ 内諾報告書情報の参照
- ☐ 内諾報告用依頼・回答文書出力
- ☐ 参加申込書情報の登録・修正
- ☐ 参加申込書情報の参照
- ☐ 調査票・申告票情報の登録・修正
- ☐ 調査票・申告票情報の参照
- ☐ 教育実習履修条件確認

スタディガイドに記載のある指定科目の単位修得状況が表示されます。

なお、「選択の教育実習」の単位修得情報では一部の選修・専攻は要件残数が「0」となっている場合、実習の条件を満たしたことはありませんので注意してください。

＜注意事項＞を参照

＜注意事項＞

- この機能は、現在の単位修得状況を参考として表示しているものです。条件を満たしているかは必ず自身の**スタディガイド**を参照のうえ確認を行なってください。
- 「選択の教育実習」については、選修・専攻ごとに、通常、取得が想定されている免許種を設定しています（例：A類国語では「中・高国語一種」及び「特別支援学校一種」）。
- **「選択の教育実習」の単位修得情報では、A類学校教育選修、学校心理選修、国際教育選修、環境教育選修、情報教育選修、ものづくり技術選修、C類各専攻については、学生によって副免許（中・高）が異なる教科で取得の希望が想定されるため、「中等各教科教育法」の修得単位数についても複数の教科でカウントされるように設定していますが、実際には自身の「実習教科」で中等各教科教育法を取得する必要があります。異なる教科で単位を揃えても条件を満たしたことはありませんのでご注意ください。**

例：上記の選修・専攻の学生が「中等国語科教育法Ⅰ」及び「中等英語科教育法Ⅰ」の単位を修得している場合、システム画面上、「要件残数」は0単位となりますが、いずれの教科でも教育実習に行くことができません。この場合、実習教科を「国語」もしくは「英語」のどちらを希望するかに合わせて、「中等国語科教育法Ⅱ～Ⅳ」のいずれか、もしくは「中等英語科教育法Ⅱ～Ⅳ」のいずれかを、2単位以上修得する必要があります。

- 「教育実地研究Ⅱ」や「選択の教育実習」を履修するための条件の一つである「教員採用試験を受験予定であること」については、条件を満たしているかについて、システム上に表示することができません。この履修条件に関しては、別途、指示をする予定です。
- 画面下部の履修条件に関する案内について、令和4年度入学生は「中等教育の内容と方法」→「教育の方法とICT」、「初等教育の内容と方法」→「養護概説」と読み替えてください。
- 表示について不明な点等がございましたら、学務課までお申し出ください。